

第4回

ローカルサミット in 南砺 2011

～「土徳の里」からの
いのちの紡ぎ直し～



2011年
9月23日(金・祝)～25日(日)

会場 富山県 南砺市 利賀村・城端

【富山県南砺市】



ローカルサミットとは
<http://localsummit.jp/>

ー 第3回までの模様はこちらー

今年のローカルサミットは、三・一が提起した新しい日本の国づくりに対して、この精神風土「土徳」の息づくまちを舞台に、日本人の原点に立ち返り、いま一度、(いのちの紡ぎ直し)を提案していきます。

南砺市を中心としたこの地域には「土徳」という言葉が伝えられています。「土」は土地や地域、「徳」は恩恵、おかげさまの心。見えない力に守られ、あらゆる心に感謝する。人々は「土徳」の心をよりどころに生活しています。

江戸時代は加賀藩に属し、金沢市に隣接していることから、加賀文化の影響を深く受けており、信仰心が強く、浄土真宗王国といわれています。

南砺市は、富山県南西部に位置し、散居村の田園地帯が広がる平野部と、美しい自然に恵まれた山間部を持ち、世界文化遺産に登録された五箇山合掌造り集落、利賀村の演劇、木彫刻、和紙など、多くの文化的蓄積があります。

お申込み・お問い合わせは <<http://www.chisouken.jp/>>

合同会社 地創研 (現地事務局)

協力: NPO ものづくり生命文明機構、場所文化フォーラム、NPO 健康医療開発機構、NPO 環・日本海、NPO 日中産学官交流機構 後援: 富山県、南砺市

主催: 第4回ローカルサミット in 南砺 2011 実行委員会